

法と経営学会 第1回年次大会



開会の挨拶

一般社団法人 法と経営学会・会長
名古屋大学・明治学院大学名誉教授
加賀山 茂

自己紹介

- 1948年 愛媛県宇和島生まれ(現在72歳)
- 1979年 大阪大学大学院博士課程単位取得退学
- 1979年 国民生活センター研究部職員(4年半)
- 1984年 大阪大学教養部講師(3年)法学
- 1987年 大阪大学法学部助教授, 教授(10年)
- 1997年 名古屋大学法学部教授(10年)アジア法整備支援
- 2005年 明治学院大学法科大学院, 法学部(11年)民法, 消費者法
- 2015年 明治学院大学「法と経営学研究科」委員長(2年)退職
- 2017年 名古屋大学・明治学院大学名誉教授→大分県速見郡日出町へ移住
- 2018年 吉備国際大学大学院(通信制)知的財産学研究科特任教授
- 2020年 順正学園AI活用研究所副所長



法と経営学の意味(1/3)

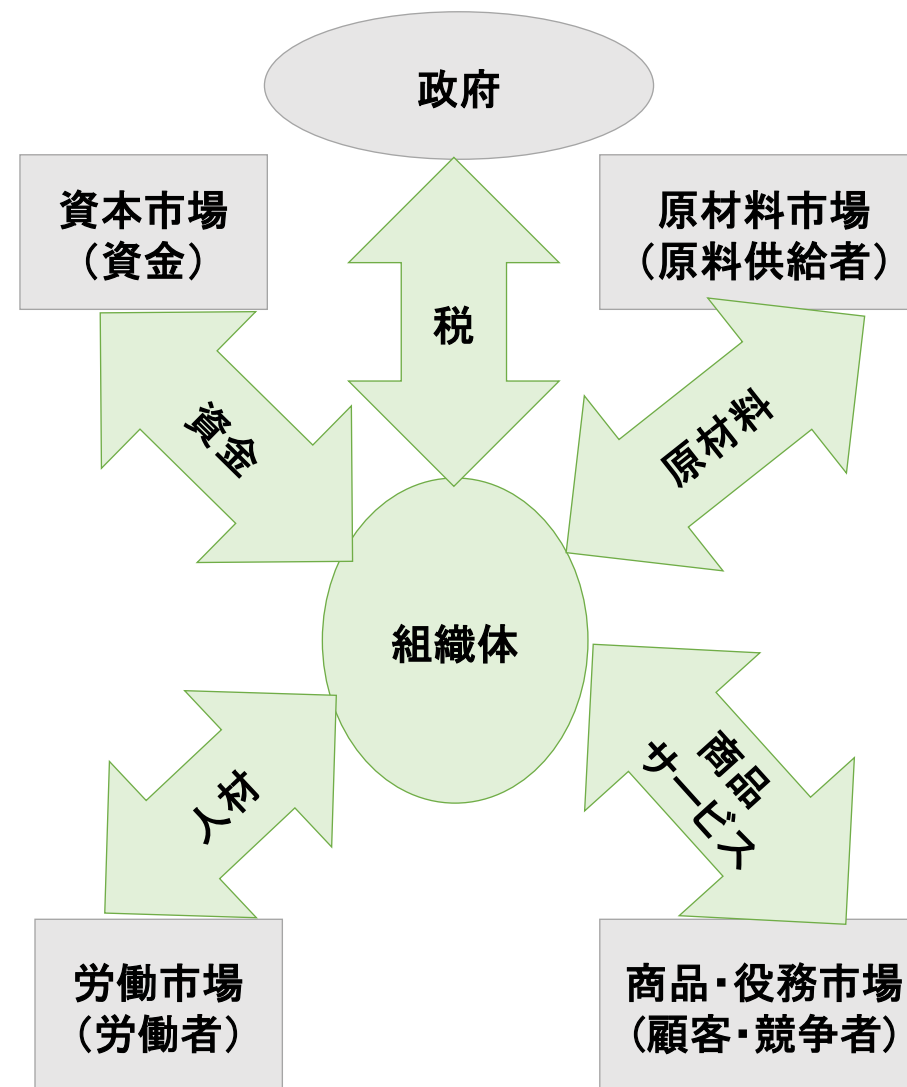
- 「法と経営学」とは,
 - 一つの問題を「経営学」の視点と「法学」の視点という二つの視点から分析し、それを総合し、
 - 「効率的」で、しかも、「正義」にかなった問題解決を目指すという、
 - 新しい学問的試みである。

法と経営学の意味(2/3) → 法

■ 「法と経営学」では、経営学の6つの学問分野、

- (1) 組織それ自体、
- (2) 資本市場、
- (3) 労働市場、
- (4) 原材料市場、
- (5) 商品・役務市場、
- (6) 政府関係

■ を基盤として用いる。



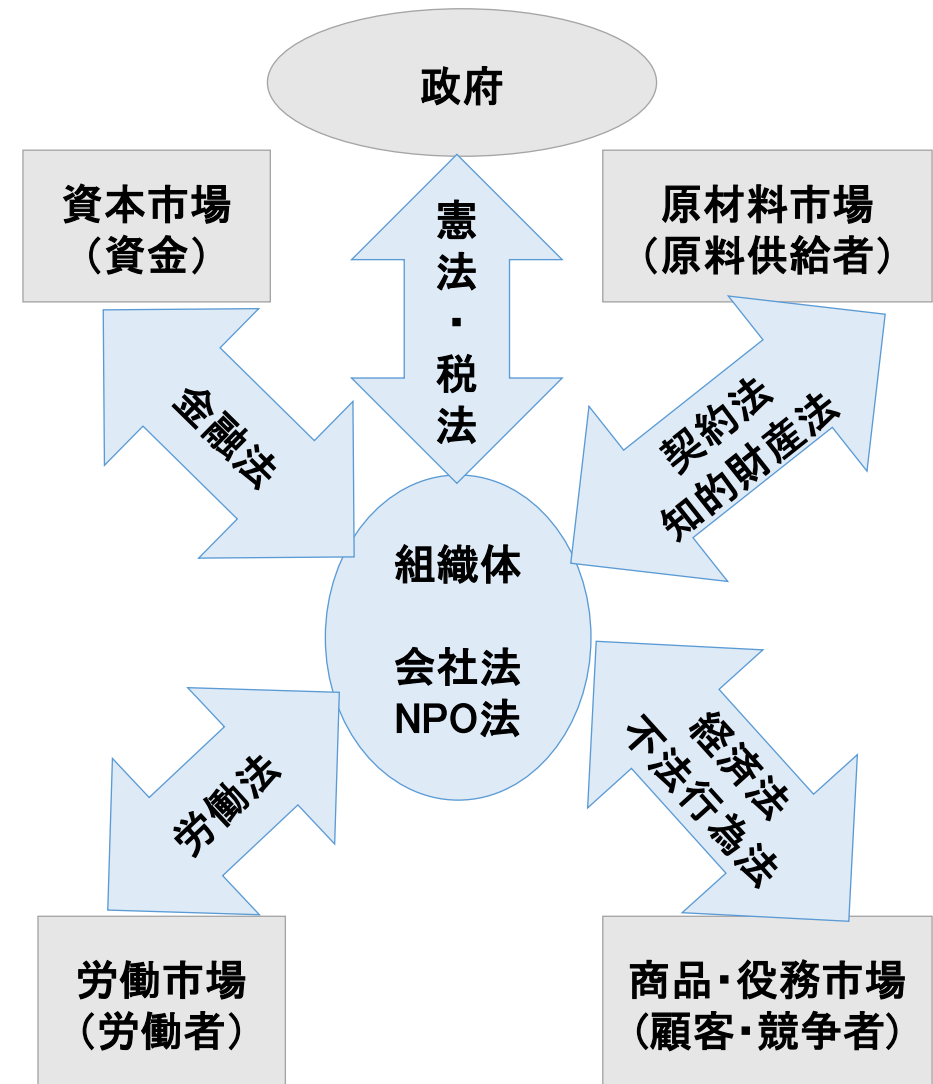
法と経営学の意味(2/3) → 経営

■ 法学を経営学の学問分野にオーバー

ラップするように再編成し、

- (1) 会社法・NPO法,
- (2) 金融法,
- (3) 労働法,
- (4) 契約法・知的財産法,
- (5) 経済法・経済刑法,
- (6) 憲法・行政法・税法

■ からなる, いわば, 「経営六法」を編成する。

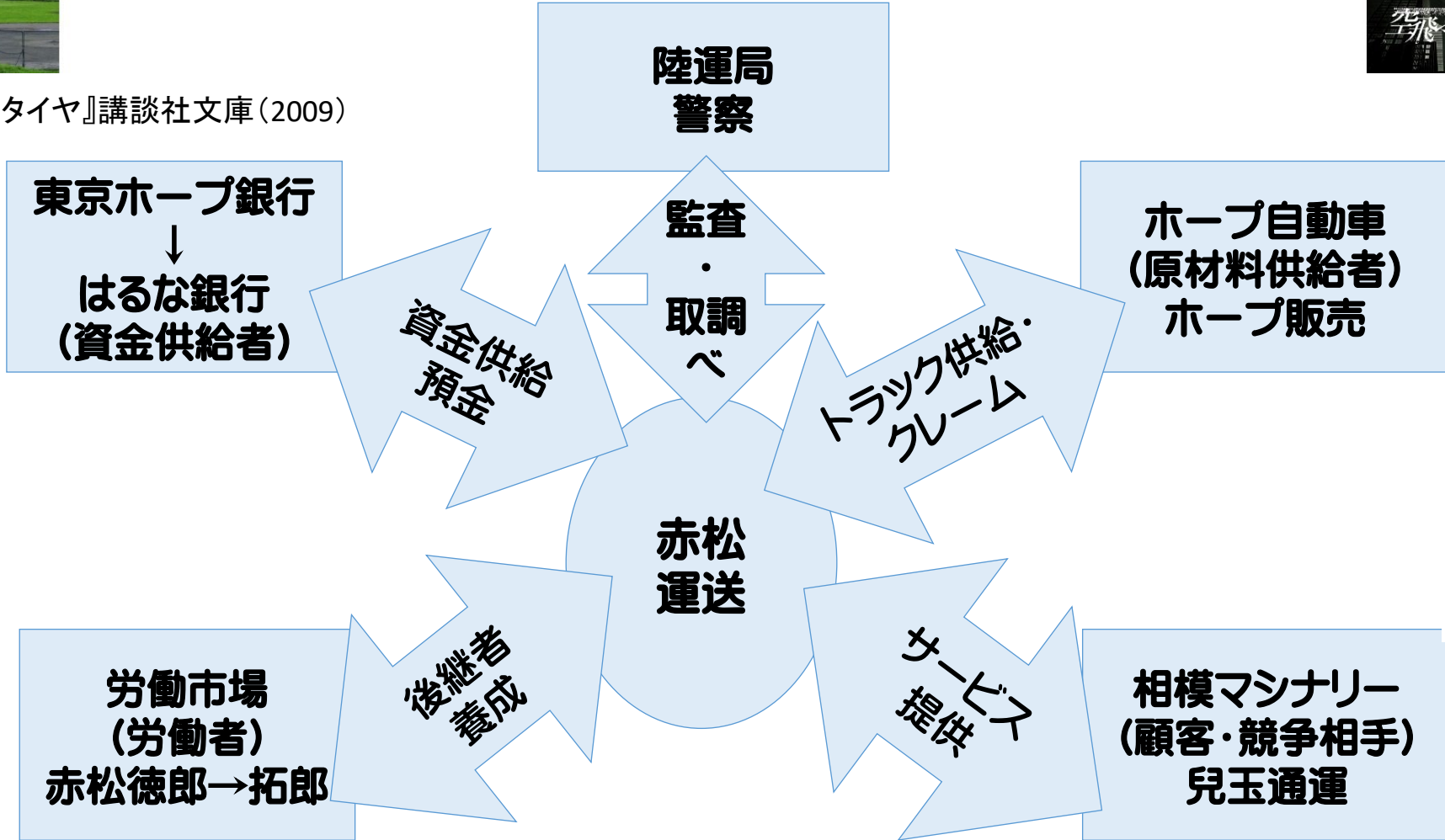




ケース研究と6分野の総合



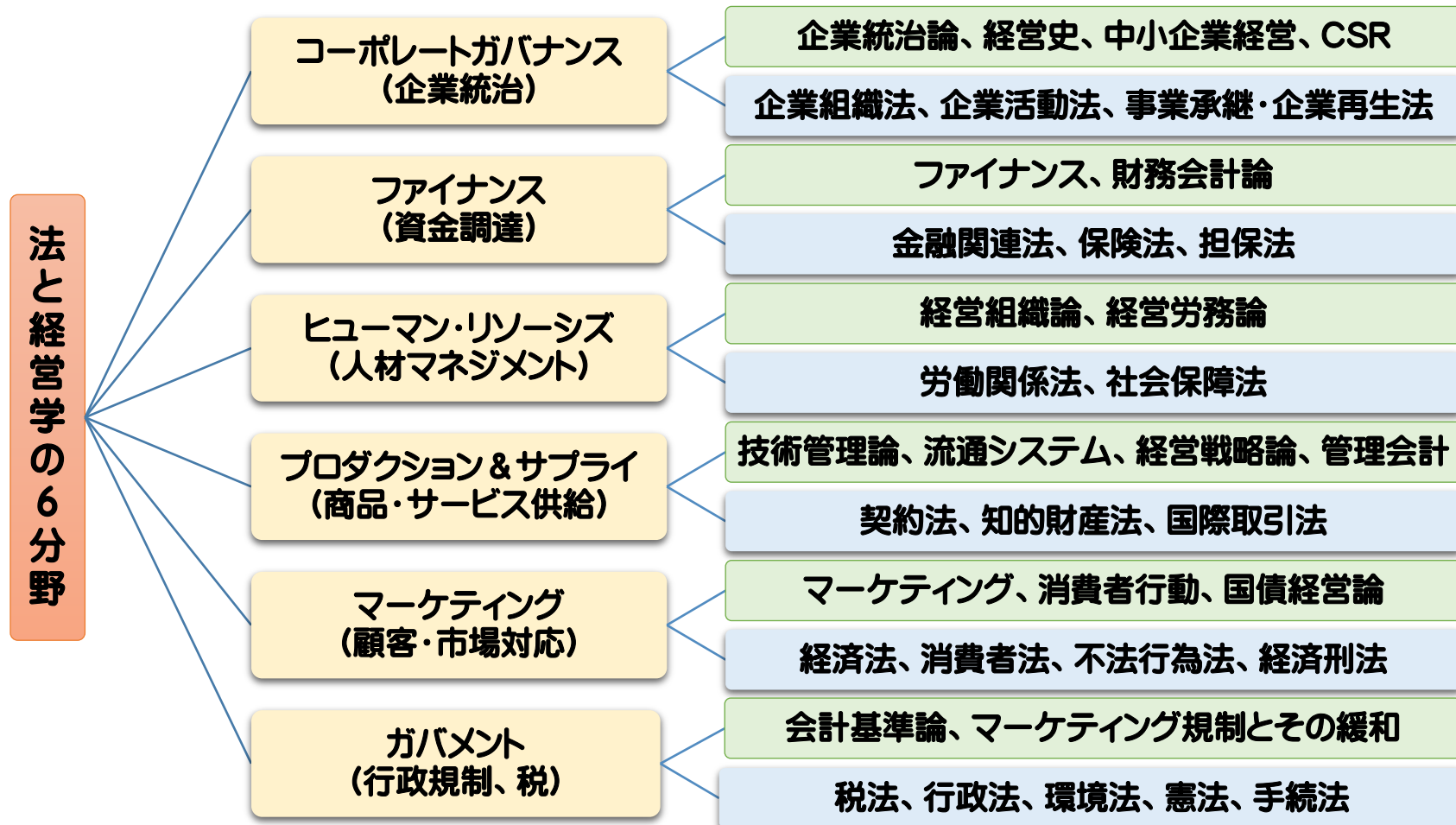
池井戸潤『空飛ぶタイヤ』講談社文庫(2009)



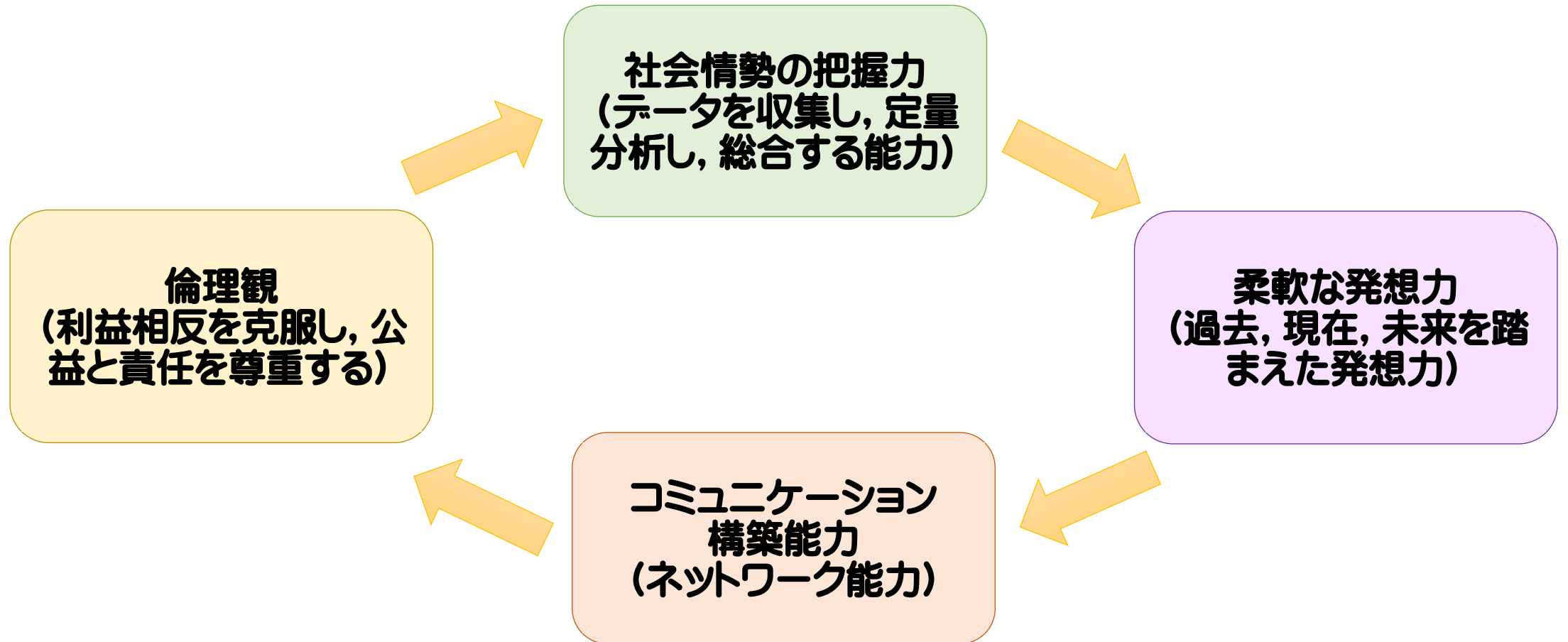
法と経営学の教育目標

- 法的知識を身につけ、法律家を活用できる**経営者**または**組織のリーダー**（法学を身につけた**経営者・エコノミスト**）
- 経済・経営学の知識を身につけ、経営者に対して**スペシャリスト**としての的確な提案ができる**問題解決者**（経済・経営のセンスを身につけた**法務責任者・法律家**）の養成。

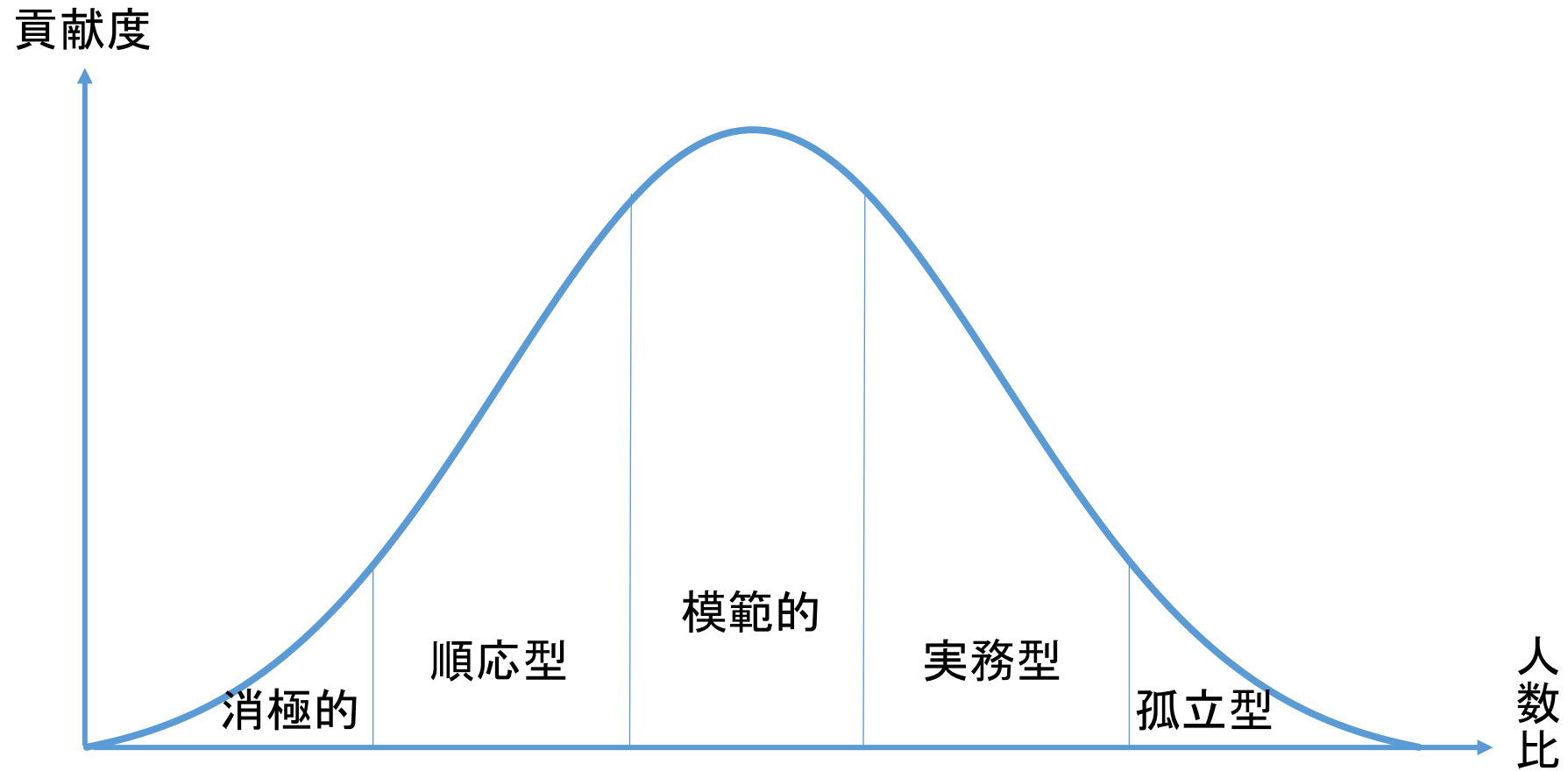
法と経営学のカリキュラム例



入学試験で問う能力 アドミッション・ポリシー



構成員と組織の制約 (2:6:2)



COVID-19 の Before & After

	COVID-19以前	COVID-19	COVID-19以後
健康で文化的な生活 (憲法24条, 25条)	人生80年時代の幕開け なのに, 定年制の存在	感染症と高齢者危機, 青少年の健康悪化	定年制廃止, 共働き・女 男負担の平等へ?
教育を受けさせる義務 (憲法26条)	通常授業	Web授業への移行 授業の透明化の促進	Web授業の定着 通常授業への復帰?
勤労の義務 (憲法27条)	通勤地獄, 長時間労働 女性差別	在宅勤務の増加 非正規雇用者の解雇 休業手当の不払い	在宅勤務・働き方改革・ 女性の社会進出?
納税の義務 (憲法30条)	相対的貧困・滞納者の増 加	特別給付金の支給の開 始(実質的減税)	特別給付金等による Basic Incomeの再評価? MMT(現代貨幣理論)?
環境に対する義務 (憲法に規定なし)	資源の輸入に頼った 大量生産・大量消費生活	世界貿易の縮小, 循環型社会への希望	再生可能エネルギー, 循環型社会へ? 限界費用ゼロ社会?



COVID-19 の Before & After

	COVID-19以前	COVID-19	COVID-19以後
健康で文化的な生活 (憲法24条, 25条)	人生80年時代の幕開けなのに, 定年制の存在 相対的貧困の拡大	感染症と高齢者危機, 青少年の健康悪化	定年制廃止, 共働き・女 男負担の平等へ?
教育を受けさせる義務 (憲法26条)	通常授業	Web授業への移行 授業の透明化の促進	Web授業の定着 通常授業への復帰?
勤労の義務 (憲法27条)	通勤地獄, 長時間労働 女性差別	在宅勤務の増加 非正規雇用者の解雇 休業手当の不払い	在宅勤務・働き方改革・ 女性の社会進出?
納税の義務 (憲法30条)	相対的貧困・滞納者の増加	特別給付金の支給の開始 (実質的減税)	特別給付金等による Basic Incomeの再評価? MMT(現代貨幣理論)?
環境に対する義務 (憲法に規定なし)	資源の輸入に頼った 大量生産・大量消費生活	世界貿易の縮小, 循環型社会への希望	再生可能エネルギー, 循環型社会へ? 限界費用ゼロ社会?



COVID-19 の Before & After

	COVID-19以前	COVID-19	COVID-19以後
健康で文化的な生活 (憲法24条, 25条)	人生80年時代の幕開け なのに, 定年制の存在 相対的貧困の拡大	感染症と高齢者危機 青少年の健康悪化	定年制廃止, 共働き・女 男負担の平等へ?
教育を受けさせる義務 (憲法26条)	通常授業	Web授業への移行 授業の透明化の促進	Web授業の定着 通常授業への復帰?
勤労の義務 (憲法27条)	通勤地獄, 長時間労働 女性差別	在宅勤務の増加 非正規雇用者の解雇 休業手当の不払い	在宅勤務・働き方改革・ 女性の社会進出?
納税の義務 (憲法30条)	相対的貧困・滞納者の増 加	特別給付金の支給の開 始(実質的減税)	特別給付金等による Basic Incomeの再評価? MMT(現代貨幣理論)?
環境に対する義務 (憲法に規定なし)	資源の輸入に頼った 大量生産・大量消費生活	世界貿易の縮小, 循環型社会への希望	再生可能エネルギー, 循環型社会へ? 限界費用ゼロ社会?



COVID-19 の Before & After

	COVID-19以前	COVID-19	COVID-19以後
健康で文化的な生活 (憲法24条, 25条)	人生80年時代の幕開け なのに, 定年制の存在 相対的貧困の拡大	感染症と高齢者危機, 青少年の健康悪化	定年制廃止, 共働き・女 男負担の平等へ?
教育を受けさせる義務 (憲法26条)	通常授業	Web授業への移行 授業の透明化の促進	Web授業の定着 通常授業への復帰?
勤労の義務 (憲法27条)	通勤地獄, 長時間労働 女性差別	在宅勤務の増加 非正規従業員の解雇 休業手当の不払い	在宅勤務・働き方改革・ 女性の社会進出?
納税の義務 (憲法30条)	相対的貧困・滞納者の増 加	特別給付金の支給の開 始(実質的減税)	特別給付金等による Basic Incomeの再評価? MMT(現代貨幣理論)?
環境に対する義務 (憲法に規定なし)	資源の輸入に頼った 大量生産・大量消費生活	世界貿易の縮小, 循環型社会への希望	再生可能エネルギー, 循環型社会へ? 限界費用ゼロ社会?



法と経営に関する参考文献

■ 法律家の思考方法

- カイム・ペレルマン(江口三角 訳)『法律家の論理—新しいレトリック』木鐸社(1986)
- 加賀山茂『現代民法 学習法入門』信山社(2007)

■ 議論の方法

- 岩田宗之『議論のルールブック』新潮新書(2007)206頁
- フィッシャー=ユーリー(金山宣夫, 浅井和子訳)『ハーバード流交渉術』三笠書房(1990)
- スティーヴン・トゥールミン(戸田山和久, 福澤一吉訳)『議論の技法(The Uses of Argument(1958, 2003)) トールミンモデルの原点』東京図書(2011)

■ コロナ禍後の新しい社会・経済

- ジェレミー・リフキン(柴田裕之訳)『限界費用ゼロ社会—モノのインターネット>と共有型経済の台頭—』NHK出版(2015/10/27)
- L・ランダル・レイ(中野 剛志=松尾 匡・解説, 島倉 原=鈴木 正徳・訳)『MMT現代貨幣理論入門』東洋経済新報社(2019/8/30)

■ ウイルスとは何か

- 中屋敷 均『ウイルスは生きている』講談社現代新書(2016/3/20)
- 武村政春『生物はウイルスが進化させた—巨大ウイルスが語る新たな生命像—』ブルーバックス(2017/5/1)
- 武村政春『ヒトがいまあるのはウイルスのおかげ! —役に立つウイルス・かわいいウイルス・創造主のウイルス』さくら舎(2019/1/11)

■ ヒトの本質に迫る

- シーナ・アイエンガー(櫻井祐子訳)『選択の科学(The Art of Choosing)』岩波書店(2010)
- NHKスペシャル取材班『ヒューマン—なぜヒトは人間になれたのか—』角川書店(2012)
- 中屋敷均『生命のからくり』講談社現代新書(2014/6/20)
- ドナ・ヒックス(ノ・ジェス(監修), ワークス叔悦(訳))『Dignityディグニティ』幻冬舎(2020/3/2)

